



堀口 裕 先生



発行／株式会社アピックス

先月号（28号）の健翔会だよりでご紹介致しましたが、「病気の根を抜く医療」というタイトルで単行本を出版致しました。病気が起こるとき必ず病気の根が存在しており、病気の根を抜かなければ、完全に病気を治すことはできません。是非、本をご一読頂き、今後の皆さまのご健康にお役立てて頂きたいと思います。また、「病気の根を抜く医療」をご理解頂くために、下記に質問形式による簡単なまとめの文章を作りました。ご覧下さい。

質問1．もし病気を草木に例えるなら、通常私たちが病気と呼んでいるのは、“病気の幹”と考えられます。それでは“病気の根”とは、どのような状態をいうのでしょうか。

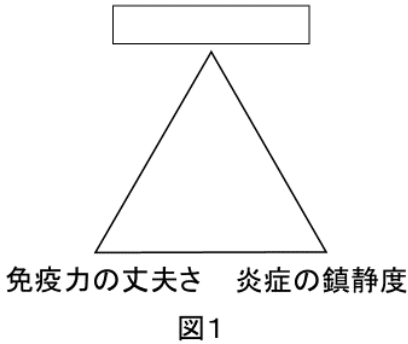
- ① 自分で病気を防ぐ力（自己防御力）、それが低下した状態
- ② 病気が起こった体の部位を、CT検査で確認できる状態
- ③ 受け継いだ遺伝子が、病気を起こそうとする状態

解答欄

質問2．図1は自己防御力（自分で病気を防ぐ力）トライアングルといいます。空欄にあてはまるものはどれでしょうか。

- ① 細胞の大きさ
- ② 細胞の形
- ③ 細胞の元気度

解答欄



質問3．人の体は、どの部位も細胞でできています。それゆえ、もし細胞の元気度（新陳代謝）がいつも満点なら、細胞が病気に陥ることはありません。細胞の元気度を悪くする原因は、大きく2つあります。どの組み合わせが最適でしょうか。

- ① 細胞膜が硬くなることと細胞の水分量が減ること
- ② 細胞に老廃物が溜まることと細胞レベルの血液循环が悪くなること
- ③ 細胞の温度上昇と細胞の肥大化

解答欄

質問4．細胞に蓄積する老廃物の一つに酸化性の物質があります。具体的には活性酸素やフリーラジカルなどです。これはピカピカに磨いた鉄の棒を野ざらしにすると、やがて鉄の棒がサビるのと同じような働きをします。この酸化を起こすきっかけは何でしょうか。

- ① 二酸化炭素
- ② 酸素
- ③ 窒素

解答欄

質問5．私たちは絶えず呼吸を繰り返しています。これは空気中の酸素を吸って、体からの二酸化炭素を吐き出しています。吸った酸素は細胞へ行きます。酸素は細胞でどのような働きをするのでしょうか。

- ① 細胞をふくらまして、大きくする
- ② 細胞が破れないように丈夫にする
- ③ 細胞で栄養素（糖、脂肪、アミノ酸）が燃焼するのを助ける

解答欄

質問6．細胞に溜まる酸化性の物質（活性酸素やフリーラジカル）や酸性物質は、やがて細胞を病気にし、また細胞を死滅させます。これらの細胞に溜まる老廃物は、自然界のある物によって消すことができます。最適な物は何でしょうか。

- ① 食べ物の抗酸化物質と空気のネガティブイオン（マイナスイオン）
- ② 水と土
- ③ 紫外線と放射線

解答欄

質問7．食べ物と抗酸化物質の組み合わせで適切なものはどれでしょうか。

- ① アボカドとビタミンE
- ② イワシとビタミンC
- ③ アセロラとコエンザイムQ10

解答欄

質問8．細胞の老廃物を消すために、自然界の抗酸化物質とネガティブイオンが共通に持っているものは何でしょうか。

- ① 亜鉛
- ② 電子
- ③ ビタミン

解答欄

質問 9．もし細胞の老廃物がとても多いと分かったら、積極的に抗酸化物質やネガティブイオンを体に取り込むことが大切です。すなわち電子を沢山取り込むための努力が必要です。これを電子補充治療と言います。

電子補充治療の中で、とりわけ機械的に電子を供給する治療のことを“還元電子治療”と呼んでいます。還元電子治療の考え方として適切なものはどれでしょうか。

- ① 癌になる人は、細胞での活性酸素の発生が大きな要因と言われている。それゆえ還元電子治療は癌を治すための治療と言える
- ② 還元電子治療を行えば、西洋医学をはじめとする現代医療は必要ない
- ③ 還元電子治療は細胞に電子を補充する目的でのみ使われ、直に病気を治療するものではない

解答欄

質問 1 0．自己防御力（自分で病気を防ぐ力）で最も重要なものは、細胞の元気度です。しかし、もし細胞の元気度が悪くなって病気の細胞が発生した場合、その細胞を取り除くのが免疫システムです。免疫の評価で適切なものはどれでしょうか。

- ① 免疫細胞の数が多いほど良い
- ② 免疫細胞の攻撃力のみが、すなわち免疫力である
- ③ 免疫細胞たちの適切な数と免疫細胞たちのバランスの良い力強さが重要である

解答欄

質問 1 1．自己防御力（自分で病気を防ぐ力）は、細胞の元気度、免疫力の丈夫さ、そして炎症の鎮静化の3つからなっています。私たちは絶えず心身のストレスと過労の中で生活していますが、このことは自律神経系のバランスを乱し、体に持続的な炎症を引き起こします。もし炎症が大きくなれば、それは病気の細胞を増やすことになります。炎症を鎮静化する対処法として最適なものはどれでしょうか。

- ① 抗酸化物質を沢山食べる
- ② 日頃から心身のストレスや過労を軽減する
- ③ 炎症止めの薬を飲む

解答欄

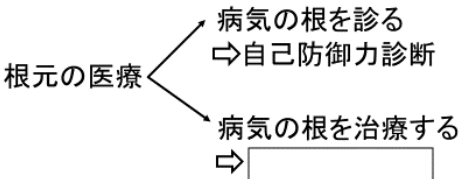
質問 1 2．病気の根とは自己防御力（自分で病気を防ぐ力）が低下している状態です。病気（病気の幹）が起こるときは、必ず自己防御力の低下があります。それでは病気を完全に治すために、どのように治療すべきでしょうか。

- ① 自己防御力を回復するための治療のみ行えば、そのうち病気は治る
- ② 西洋医学をはじめとする現代医療と自己防御力を回復する治療を併用する
- ③ 自己防御力を回復するための治療は、すでに現代医療に含まれているので、現代医療のみ行う

解答欄

質問 1 3．病気（病気の幹）を診（み）て病気を治療することが、現代医療なれば、病気の根を診（み）て病気の根を治療することを、“根元の医療”と呼んでいます。図 2 の空欄にあてはまるのはどれでしょうか。

- ① 電子補充治療
- ② 化学療法
- ③ 放射線治療



解答欄

図2

質問 1 4．もし現在の医療に不足な点があるとすれば、病気の改善が大きい反面、病気の治癒が少ないことです。つまり病状は良くなるが、病気が治らないのです。その対策として病気の幹に対する現代の医療に、病気の根を抜く根元の医療を併用することが重要と思われます。それでは癌の治療として手術、抗がん剤治療、放射線治療を行いながら還元電子治療を併用しても、直ぐに病気を治癒できないのは何故でしょうか。

- ① 自己防御力の回復には、長い時間と相当の努力を要する。そして十分な自己防御力を獲得するまで、病気を治癒できない
- ② 癌という病気だけは特殊な病気なので、もともと治癒は困難である
- ③ 癌の三大治療（手術、抗がん剤治療、放射線治療）の効果が、まだ不十分である

解答欄

<正解>

質問 1	—	1	質問 8	—	2
質問 2	—	3	質問 9	—	3
質問 3	—	2	質問 1 0	—	3
質問 4	—	2	質問 1 1	—	2
質問 5	—	3	質問 1 2	—	2
質問 6	—	1	質問 1 3	—	1
質問 7	—	1	質問 1 4	—	1

